

世界最先端の「赤石山脈のエコ・登山観光」を遠山郷に

世界的登山家 大蔵喜福さん講演会

大自然を傷つけない登山観光とは…私たちが培ってきた人と大自然「山」との繋がり、そしてわが国の自然崇拝の考え方および精神文化を無視できません。

私たちのその生き方を踏まえた『聖・光岳』への新しい観光登山を考えてみませんか。

- ◇日時 令和2年2月22日（土）午後3時～
- ◇会場 南信濃自治振興センター
- ◇日程 講演会 午後3時～4時20分
ワークショップ 4時30分～5時30分

リニアと海外からのお客様、インバウンド新時代を迎えて、
皆さんで“私だったら何をしよう、してみたいか？”考えてみましょう

- ◇参加者 遠山郷の地域振興を担う各界・各階層の方のほか、このプロジェクトに関心のある方



主催：一般社団法人 南信州山岳文化伝統の会
共催：遠山山の会（株）南信州観光公社

講師紹介

大蔵喜福（おおくら よしとみ）さん

～飯田市出身～



プロフィール

2019年9月18日（水）朝日新聞2面

- ◇日本人で「本当に実力のある登山家」として評価される海外高峰の登頂歴を持ち合わせている世界的なプロ登山家。
- ◇数多くの海外登山経験を積む中で、諸国の海外からの登山客対応のノウハウや国別の登山者の特徴を理解し、また、海外における山岳公園の自然保護、環境問題に深く関わり、国内でも環境省自然公園指導員を長く務め、表彰を受けている。
- ◇三浦雄一郎氏をはじめ著名な国内外の登山家や冒険家との交友が幅広く、この人脈とこれまでの海外登山経験を活かしたインバウンド事業の展開（コンテンツの開発・強化、受入環境の整備）が期待できる。また、高校時代に登山を始めた赤石山脈（南アルプス）についての造詣が非常に深い。

登山略歴

- ◇14歳より本格的登山を始め、20歳でヨーロッパアルプスに。その後、国内の岩壁で数々の登攀記録をたて、アメリカ大陸、ヒマラヤへ活動を広げる。
- ◇'79年に世界初のヒマラヤ縦走登山（ダウラギリⅡ～Ⅲ～Ⅴ峰7000m峰三山）に成功。以後はヒマラヤ厳冬期登山のパイオニアとして、冬のチョモランマ北壁に2度（'83、'85）挑戦。打ち立てた厳冬期最高到達地点記録〔8450m〕はいまだ破る者はない。
- ◇デナリ（マッキンリー）には「高山～風の研究/リサーチ活動」日本山岳会&アラスカ大学IARCプロジェクトのリーダーとして30年連続で27回登頂。その活動は10年目の'00年に第三回秩父宮記念山岳賞を受賞する。